



冷房・暖房兼用セパレート形（インバーター）

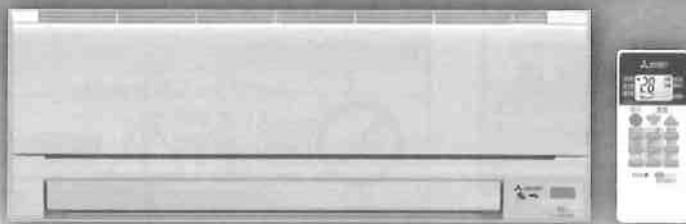
三菱ルームエアコン

霧峰

形名

EM	ISゼット	ジー	アイ	EM	ISゼット	ジー	アイ
MSZ-GV2217				MSZ-GV2517			
MSZ-GV2817				MSZ-GV3617			
MSZ-GV4017S				MSZ-GV5617S			

取扱説明書



このたびは三菱ルームエアコンをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。
- お客さまご自身では据付けしないでください。（安全や機能の確保ができません）

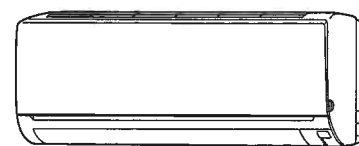
この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

もくじ

ページ

安全のために必ずお守りください	2-3
各部のなまえ	4-5
お使いになる前に	6-8
冷房・暖房・除湿運転	9
風速・風向の調節	10
タイマー運転	11
ブレーカーが切れるとき（電流切換）	11
内部クリーン運転	12
部品の取外し・お手入れ・取付け	13-14
故障かな？と思ったら	15-16
知っておいていただきたいこと	17
問い合わせと修理を依頼される前に	18
保証とアフターサービス	19
仕様	20



形名表示

使用前に



使いかた

お手入れ

困ったときに







安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。


 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

据付時は

警告




<p>可燃性ガスが漏れるおそれのある場所への設置は行わない</p> <p> 万が一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。</p> <p>設置禁止</p>	<p>漏電しゃ断器を取付ける</p> <p> 漏電しゃ断器が取付けられていないと、火災・感電の原因になります。</p> <p>漏電しゃ断器取付け</p>
<p>指定冷媒以外は使用(冷媒補充・入替え)しない</p> <p> 機器の故障や破裂、ケガなどの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する</p> <p> 専用以外のコンセントを使用すると、発熱・火災の原因になります。</p> <p>専用コンセント</p>
<p>据付は、お買上げの販売店または専門業者に依頼する</p> <p> 据付には専門の知識と技術が必要です。お客さま自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。</p> <p>販売店に相談</p>	<p>アース(接地)を確実に行う</p> <p> アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アースが不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。</p> <p>アース工事</p>

注意

<p>ドレン水を確実に排水できるようにする</p> <p> 排水経路に不備があると、室内機・室外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になります。</p> <p>排水</p>
--

移設・修理時は

警告

<p>お客さま自身で分解・改造・修理・移動再設置をしない</p> <p> 火災・感電・ケガ・水漏れの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>移動再設置・修理する場合は、お買上げの販売店または三菱電機修理窓口に相談する</p> <p> 不備があると、感電や火災などの原因になります。</p> <p>販売店に相談</p>
<p>エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買上げの販売店に相談する</p> <p>冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する</p> <p> エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。</p> <p>サービスマンに確認する</p>	






「図記号」の意味は次のとおりです。

 禁止	 指示を守る
 ぬれ手禁止	 アース線接続
 水ぬれ禁止	 電源プラグを抜く
 回転物注意	

異常や不具合が発生したとき
ただちに運転停止し「お買上げの販売店」にご相談ください。
→ 19ページ




ご使用時は

警告




<p>長時間冷風を体に直接あてたり、冷やし過ぎない</p> <p> 体調悪化・健康障害の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>吹出口や吸込口をふさいだり、指や棒などを入れない</p> <p> 内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p>電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、ネジなどで傷つけたり、加熱したり、加工したりしない</p> <p> 感電や発熱・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない</p> <p> 感電や発熱・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p>電源プラグを抜いて停止をしない</p> <p> 感電や火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>	

ご使用時は

警告

<p>電源プラグを差込む際は、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもほこりの付着、詰まり、がたつきがないことを確認し、刃の根元まで確実に差込む</p> <p> ほこりの付着、詰まり、がたつきがあると、感電や火災の原因になります。コンセントにがたつきがある場合は、販売店に相談してください。</p> <p>ほこりを取る</p>	<p>異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る</p> <p> 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。お買上げの販売店または三菱電機修理窓口に相談してください。</p> <p>プラグを抜く</p>
<p>室内機内部の洗浄はお客さま自身では行わず、必ずお買上げの販売店または三菱電機修理窓口に相談する</p> <p> 誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。また、洗浄剤が電気品やモーターにかかると故障や発煙・発火の原因になります。</p> <p>販売店に相談</p>	

注意

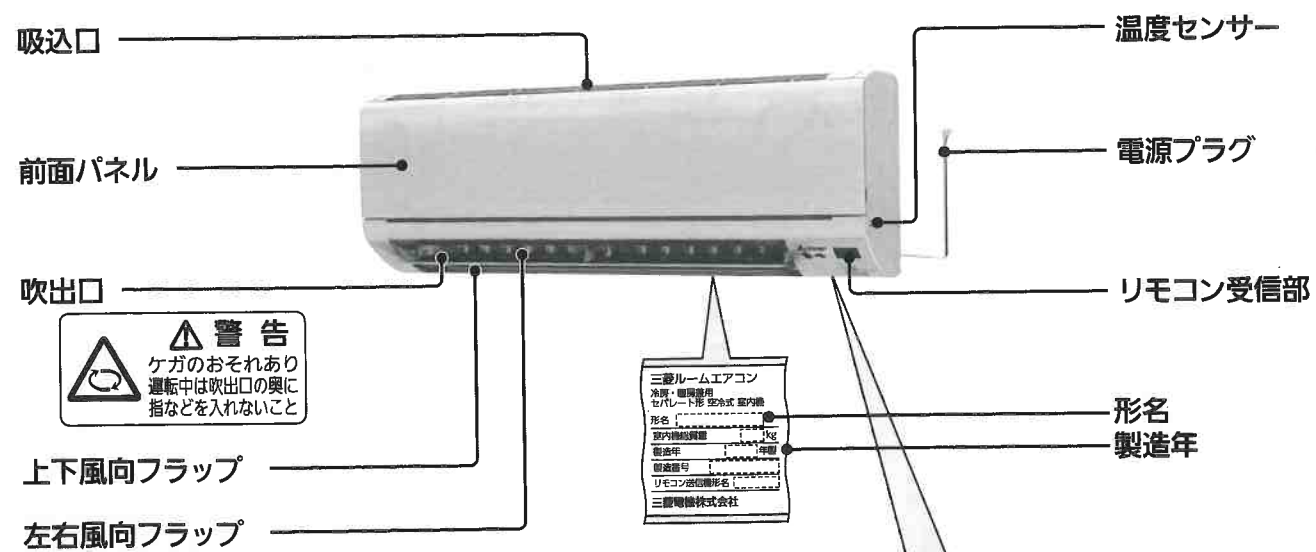
<p>食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しない</p> <p> 品質低下または動植物への害の原因になります。</p> <p>使用禁止</p>	<p>ぬれた手でスイッチを操作しない</p> <p> 感電の原因になります。</p> <p>ぬれ手禁止</p>
<p>エアコンの風が直接あたる所に燃焼器具を置かない</p> <p> 不完全燃焼の原因になります。</p> <p>設置禁止</p>	<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない</p> <p> 芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になります。</p> <p>禁止</p>

注意

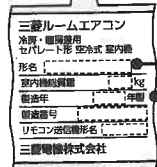
<p>長期間使用で傷んだままの据付台などで使用しない</p> <p> ユニットの落下につながりケガなどの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>窓や戸の開けっぱなしなど、高温(80%以上)で長時間運転はしない</p> <p> 室内機に露が付き、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になります。</p> <p>運転禁止</p>
<p>エアコンを水洗いしたり、花瓶など水の入った容器を載せたりしない</p> <p> 感電や発火の原因になります。</p> <p>水ぬれ禁止</p>	<p>乾電池を充電・分解したり火の中に投入しない</p> <p> 液漏れ・破裂・発火の原因になります。</p> <p>禁止</p>
<p>動植物に直接風をあてない</p> <p> 動植物に悪影響をおよぼす原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する</p> <p> 換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になります。</p> <p>換気</p>
<p>室内機・室外機の下に他の電気製品や家財などを置かない</p> <p> 水が滴下する場合があります。汚損や故障の原因になります。</p> <p>設置禁止</p>	<p>お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る</p> <p> 内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。</p> <p>プラグを抜く</p>
<p>室内機・室外機の吸込口やアルミフィンにさわらない</p> <p> ケガの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>長期間使用しない場合は、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る</p> <p> ほこりがたまると、発熱や発火の原因になります。</p> <p>プラグを抜く</p>
<p>室外機の上に乗ったり、ものを載せたりしない</p> <p> 落下・転倒によりケガの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする</p> <p> 古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になります。</p> <p>同種のものに</p>
<p>エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない</p> <p> 転倒などケガの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>エアコンを数シーズン使用した場合は、通常のお手入れとは別に点検整備を行う</p> <p> 室内機の内部にゴミやほこりがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内機からの水漏れの原因になります。点検整備には専門の知識と技術が必要です。お買上げの販売店に依頼してください。</p> <p>点検整備</p>
<p>殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない</p> <p> 火災・変形の原因になります。</p> <p>使用禁止</p>	<p>床面のワックスがけ時など、エアコンの運転は避ける</p> <p> ワックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや露飛びの原因になります。</p> <p>指示を守る</p>

各部のなまえ

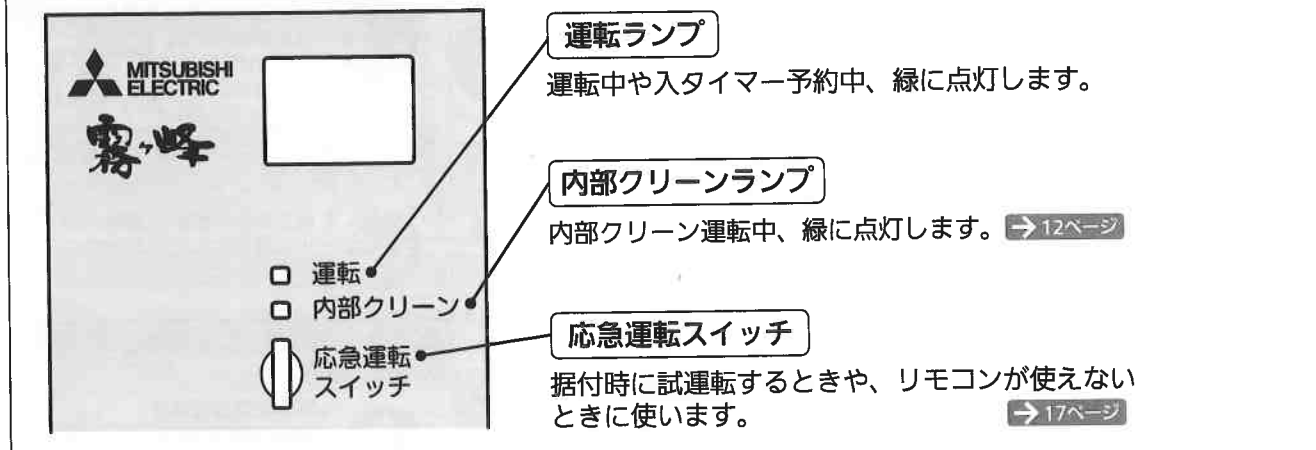
室内機



警告
ケガのおそれあり
運転中は吹出口の奥に
指などを入れないこと



表示部・操作部



室外機



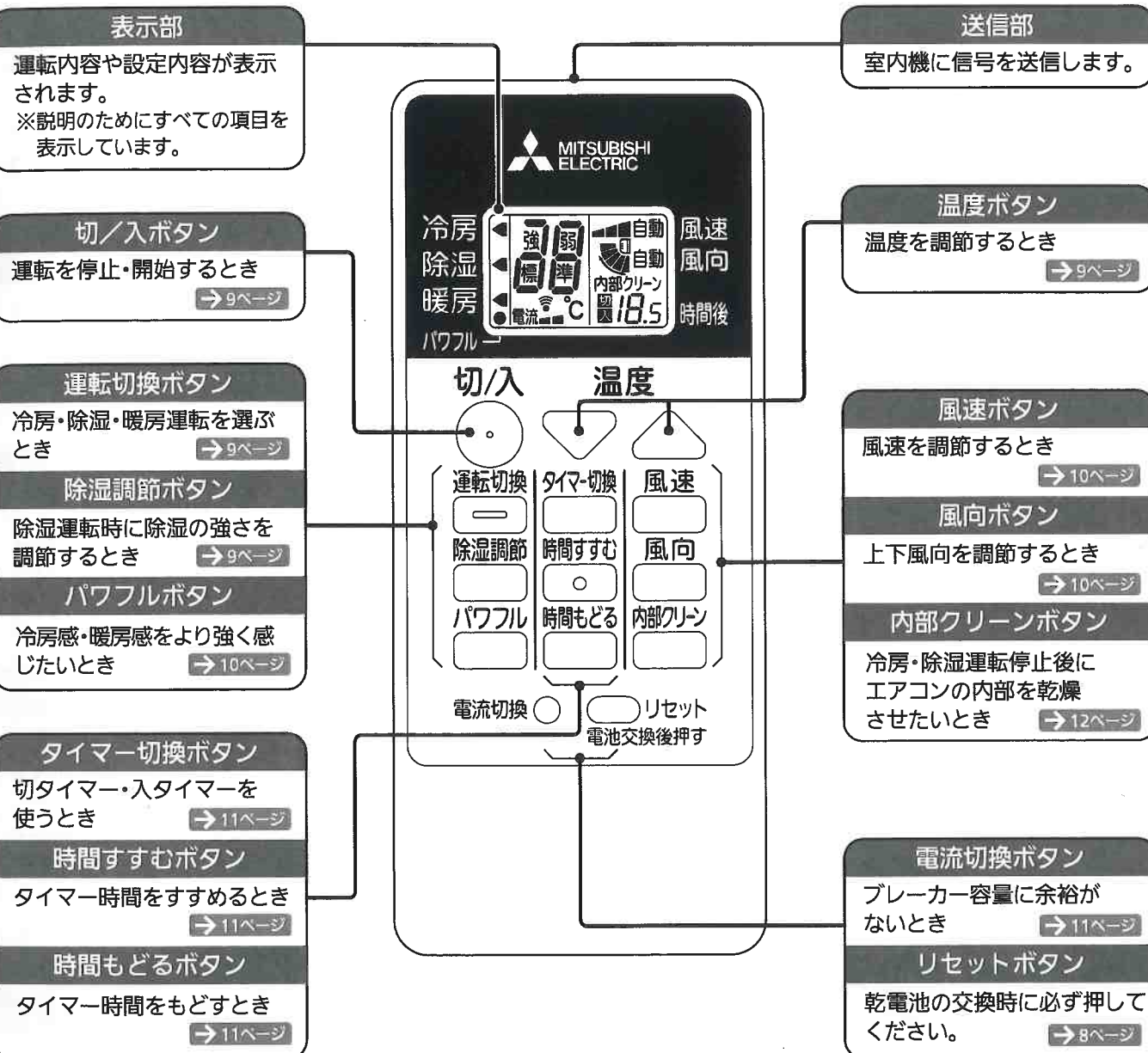
警告
ケガのおそれあり
指などを入れないこと

注意
ケガのおそれあり
汚泥にさわらないこと

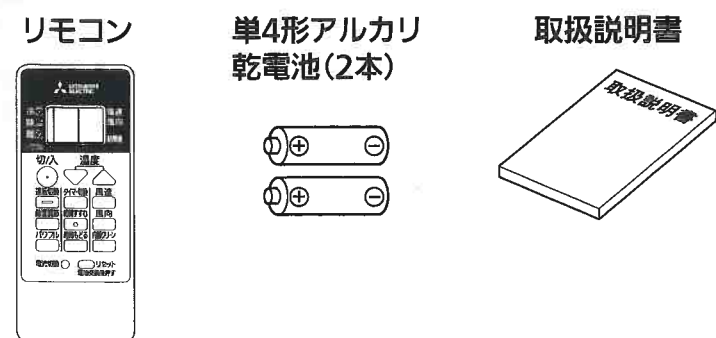
注意
ケガのおそれあり
上にのらないこと

※機種によって一部形状が異なります。

リモコン



付属品



※壁に取付けるリモコンホルダーは別売です。「お買い上げの販売店」でお求めください。

リモコンホルダー ネジ(2本)

品名	リモコンホルダー(別売)
形名	MAC-180RH
希望小売価格	600円(税別)

希望小売価格は2017年2月現在の価格です。

使用前の準備

使いかた

お手入れ

困ったとき

使用前の準備

使いかた

お手入れ

困ったとき

お使いになる前に

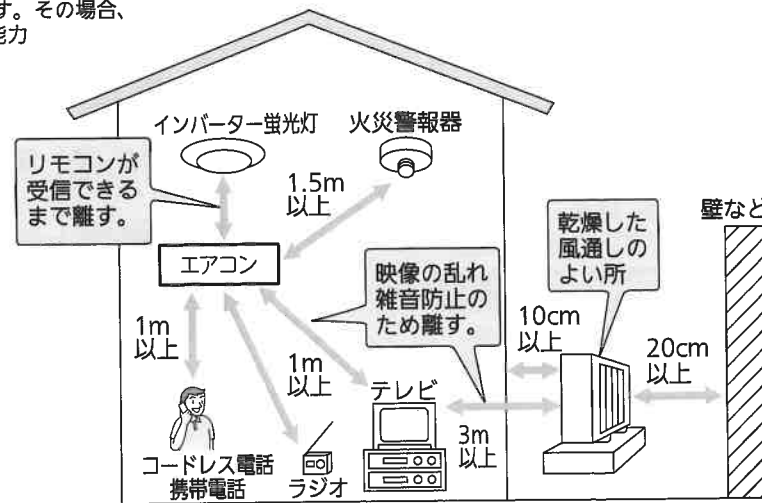
「使用前の注意」

据付時の注意

お客さまご自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)
エアコンの据付は、「お買上げの販売店」の第二種電気工事士資格を持つ者が実施します。

- 次の場所への据付はしないようお客さまが「お買上げの販売店」にご相談ください。
 - 可燃性ガスが漏れるおそれのある所
 - 機械油が多い所
 - 温泉地など硫化ガスが発生する所
 - 積雪により室外機がふさがれる所
 - 屋内で、人が生活する空間以外への室内機の据付(天井裏、小屋裏、壁内、床下など)
 - エアコンの質量に十分耐えられない、または振動が増大しやすい所
 - 高周波機器、無線機器などがある所
 - 海浜地区など塩分が多い所
 - 油の飛まつや油煙がたちこめる所
 - クレーン車、船舶など移動するもの
 - 室外機の吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑になる所

※室内機のドレンホースからの排水は、水はけのよい所にしてください。
※風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷房・暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。その場合、吹出ガイド(別売部品)をお使いになると、冷房・暖房能力および消費電力の改善が図れます。



- テレビ・ラジオのアンテナとエアコン(室外機)は3m以上離してください。
- 電波の弱い地域では、テレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合はノイズが入らなくなるまで離してください。
- 火災警報器と室内機の吹出口は1.5m以上離してください。なお、火災警報器の種類によっては誤作動する場合がありますので、エアコンの温風が直接あたらないことを確認してください。

- 「お買上げの販売店」が試運転を行う際、立ち会ってください。運転手順、安全を確保するための正しい使いかたについて、「お買上げの販売店」から説明を受けてください。

注意

新築物件やリフォームなどの内装工事、床面のワックスかけ時にはエアコンの運転を避けてください。作業終了後にエアコンを運転する場合は十分に換気を行ってください。ワックスなどの揮発成分がエアコン内部に付着し、水漏れや露飛びの原因になることがあります。

電気工事時の注意

- 電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
- プレーカー容量は必ず守ってください。
- 100V用機種はAC100Vで、200V用機種はAC200Vで使用してください。

使いかた

お手入れ

困ったとき

使用時の注意

- 室内機の電源コードの余りを吸込口に載せないでください。
- 室外機の汚れが気になる場合は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯を布に含ませて拭いてください。
- 室外機の吹出口近くにはものを置かないでください。機能低下や運転音増大のもとになります。
- 寒冷地では氷結防止のため、霜取り運転での排水がたまらず、円滑に流れるように配慮してください。氷結するとお部屋が暖まりにくくなったり、故障の原因になることがあります。
- 使用中、異常音がするときは、「お買上げの販売店」にご相談ください。
- 雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜いてください。被雷すると、故障の原因になることがあります。

移設時の注意

- 増改築・引越のためエアコンを取外したり、再度据付けるときは、専門の知識と技術が必要です。「お買上げの販売店」または「三菱電機修理窓口」にご相談ください。

廃棄時の注意

- このルームエアコンは、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
- 家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みのルームエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

運転について

- 右表の外気温度の環境以外で運転すると保護装置が働き、運転ができない場合があります。
- しつどが80%以上の室内で長時間冷房・除湿運転すると、室内機の吹出口などに露が付き、滴下する場合があります。
- 冷房・除湿運転時、右表より低い外気温度で運転すると室内機が凍結するおそれがあります。
- 停電でエアコンが停止すると、停電が復旧してもエアコンは停止したままです。リモコンの^{切入}を押して、再度運転してください。

運転	運転可能な外気温度
冷房運転	約21~43℃
除湿運転	約21~43℃
暖房運転	約-5~24℃

※室外機凍結防止ヒーターは取付け不可です。

フロンの「見える化」表示について



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類(R32)が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄などにあたってはフロン類の回収が必要です。

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコンの取外し時はフロン類の回収が必要です。〈廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。〉

「使用前の注意」

使いかた

お手入れ

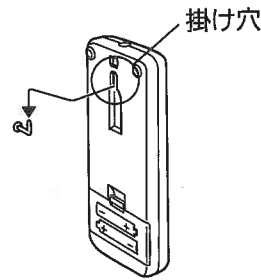
困ったとき

お使いになる前に(つづき)

リモコンについて

室内機の受信部へ信号を送信します。→4ページ

- 室内機の受信部に向け、正面6m以内で操作してください。
- 室内機との間に、信号をさえぎるものを置かないでください。
- 室内機の受信部に強い光をあてないでください。
- 信号を受信しない、表示が出ない、表示がうすいときは →15ページ
- 直射日光があたる場所やストーブなどの近くには置かないでください。
- リモコンに強い衝撃を与えないでください。
- リモコンを水に濡らさないでください。
- リモコンの分解・改造をしないでください。
- リモコンの汚れが気になるときは、やわらかい布でから拭きしてください。
- リモコンを壁などに取付けるときは、リモコンの裏側上部にある掛け穴をフックに掛けて使用してください。
- リモコンホルダーは別売です。→5ページ



乾電池について

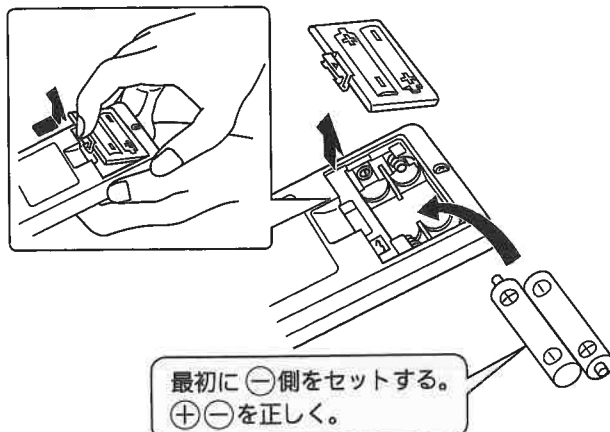
- 付属の乾電池は動作確認用です。1年未満で乾電池が寿命となることがあります。
- 乾電池の残量が少なくなると、リモコンの信号が届きにくくなったり、表示がうすくなったりしますので、2本とも新しい単4形アルカリ乾電池(LR03)と交換してください。(乾電池の寿命は約1年です)
- 種類の違う乾電池や、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式電池やマンガン乾電池を使用しないでください。誤動作することがあります。
- 乳幼児の手の届く所に置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。
- 電池を廃棄する場合は、「各自治体の指示」に従って廃棄ください。プラス(+）・マイナス(-)端子に絶縁テープを貼るなどして、絶縁状態にしてから廃棄ください。

かんたんリモコン(別売)について

「運転 切/入」「冷房・除湿・暖房運転」「温度・除湿調節」「1時間後切タイマー」が、かんたんに操作できます。
「かんたんリモコン」[別売部品:MAC-572RC 希望小売価格 3,000円(税別)]は、「お買上げの販売店」でお求めください。
※希望小売価格は2017年2月現在の価格です。

リモコンの準備

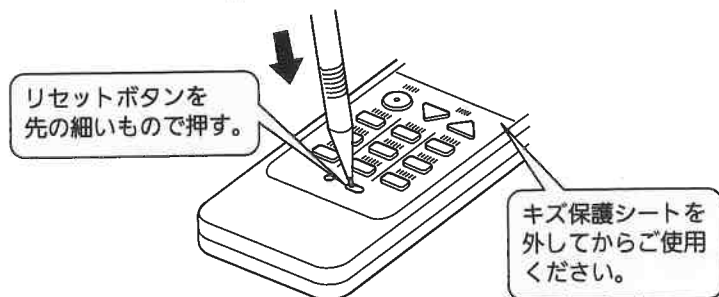
1 裏ボタンを外し、乾電池を入れて裏ボタンを取付ける。



最初に⊖側をセットする。
⊕⊖を正しく。

2 リセットボタンを先の細いもので押す。

- リセットボタンを押すと、ご購入時の設定に戻ります。



リセットボタンを先の細いもので押す。

キズ保護シートを外してからご使用ください。

※リセットボタンを強く押し過ぎないようにしてください。

冷房・暖房・除湿運転

冷房・暖房運転はお好みの温度に設定できます。
除湿運転は「選べる3モード除湿」で除湿の強さを設定し、室温の低下を抑えながら湿気を取り除きます。



<推奨温度>

冷房	28℃
暖房	20℃

1 切/入 を押す

前回と同じ運転を行います。
例) 前回、冷房運転をしていたときは冷房運転を行います。

2 運転切換 で運転の内容を選ぶ

押すごとに次の順に切り換わります。冷房 → 除湿 → 暖房
選んだ運転の内容に が移動します。

3 冷房・暖房の温度、除湿の強さを設定する

【冷房・暖房運転時】

▽ ▲ で温度を設定します。
温度は1℃ずつ変えられます。(設定範囲は16~31℃)

【除湿運転時】

除湿調節 で除湿の強さを設定します。
押すごとに次の順に切り換わります。標準 → 強 → 弱

■選べる3モード除湿

除湿モード	運転内容	室温変化の目安
弱	除湿能力を弱めた運転をします。	除湿運転開始時の室温より約1℃下がります。
標準	お部屋の温度低下を抑えながら、湿気を取り除く運転をします。	除湿運転開始時の室温より約2℃下がります。
強	除湿能力を強めた運転をします。室温の低下は、他のモードより大きくなります。	除湿運転開始時の室温より約3℃下がります。

停止するとき 運転中に 切/入 を押す

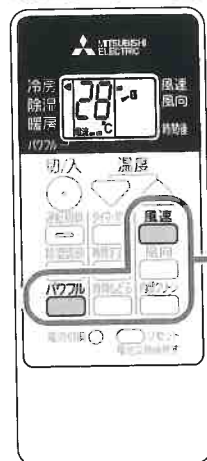
おしらせ

- 暖房運転開始時、暖かい風を出す準備をしている間は上下風向フラップは水平になり、風が出ないことがあります。(約3分間)
- 外気温度が低くしつどが高いと、暖房運転時に室外機に霜が付くことがあり、エアコンが自動で霜を溶かす運転を約30分~90分間に1回程度行います。(霜取り運転)
霜を溶かす間は、上下風向フラップは水平になり、風が止まります。(最大10分間)
溶かした霜は室外機下面の排水口より排水します。
霜取り運転中の室内温度低下を抑えるため、霜取り運転を行う直前に強めの暖房を行い(プレヒート)、お部屋の温度を上げることがあります。(室温キープシステム)
- 除湿運転時は、温度を設定できません。
- 除湿運転では弱冷房方式の除湿を行います。お部屋の温度はやや下がります。
お部屋の湿気が多いときや外気温度が低いときなどは、しつどが下がらない場合があります。
消費電力はお部屋の温度やしつどの条件で異なります。
- 次の操作をしたときは、「ピピッ」と音がします。
 - 運転切換 を押して冷房運転にしたとき
 - 設定温度を16℃または31℃にしたとき
 - 除湿モードを標準にしたとき

風速・風向の調節

お好みに合わせて風速と風向を設定します。

使用前の準備



風速の調節

風速 を押す
押すごとに次の順に切り換わります。

自動 → (静) → (弱) → (強)

パワフル を押す
風速が上がります。

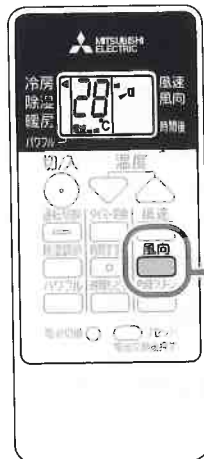
冷房感・暖房感をより強く感じたいときや、風を遠くまで届けたいときに選んでください。暖房運転時、上下風向を自動的に設定している場合、風向は一段階、上向きになります。

●が表示されます。

お知らせ

- 風速を「自動」に切り換えたときは、「ピピッ」と音がします。
- 風速 (強) を選択し、「パワフル」を設定すると、最大風量になり、送風音も大きくなります。

使いかた



上下風向の調節

風向 を押す
押すごとに次の順に切り換わります。

自動

(1) (2) (3) (4) (5)

(スイング)

自動 冷房・除湿運転時は水平吹き、暖房運転時は下吹きになります。

(1) お好みに合わせて選んでください。上下風向フラップの実際の動作範囲

(2) リモコンに表示される角度と実際の上下風向フラップの角度は異なります。

(3) 冷房・除湿運転時は、風向は真下に向きません。

(4) 風向が自動的に変わる場合があります。

(5) → 15ページ

(スイング) 一定の間隔をおいてスイングします。スイング範囲の上端と下端で、しばらく上下風向フラップが止まります。

<上下風向フラップのスイング範囲について>

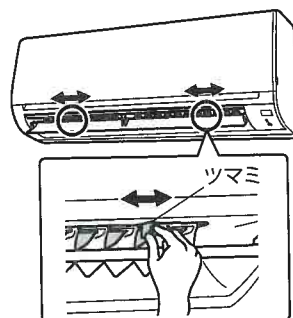
風速設定	冷房・除湿	暖房
パワフル以外設定時	▶ (1) ~ (5)	▶ (2) ~ (5)
パワフル設定時	▶ (1) ~ (3)	▶ (2) ~ (3)

お知らせ

- 上下風向を「自動」に切り換えたときは、「ピピッ」と音がします。

左右風向の調節

- 1 運転停止中であることを確認する**
運転中であれば を押し、上下風向フラップが閉じたことを確認してください。
- 2 左右風向フラップを調節する**
手で上下風向フラップを開き、左右風向フラップのつまみを持ち、押しながら左右に動かしてください。
▶▶▶ 運転中に、左右風向の調節はしないでください。内部クリーン運転を設定しているときは、内部クリーン運転が終了してから左右風向の調節をしてください。



お手入れ

困ったときは

タイマー運転

設定した時間後にエアコンの運転を開始したり、停止したりすることができます。

●タイマーは設定した1回限りの運転になるので、そのつど設定してください。



- 1 運転中に を押す**
押すごとに次の順に (切タイマー) → (入タイマー) → 解除
切り換わります。
▶▶▶ タイマー設定時、室内機が「ピッ」と鳴ることを確認してください。

- 2 時間すむ 時間どる でタイマー時間を合わせる**
▶▶▶ 設定できる時間は0.5時間単位で最長12時間後までです。室内機が「ピッ」と鳴ることを確認してください。
▶▶▶ タイマー時間を0.5時間後、または12時間後に合わせると「ピピッ」と音がします。
▶▶▶ 温度・除湿の強さは、予約設定後でも変更できます。

解除するとき を押す
▶▶▶ 解除すると「ピピッ」と音がします。

お知らせ

- 切タイマーと入タイマーは、同時には設定できません。
- タイマー予約中、および予約後に を押し、タイマー予約が取り消され、運転が停止します。
- 入タイマーを設定しているときは、運転停止中も室内機の運転ランプ(緑)が点灯します。 → 4ページ

ブレーカーが切れるとき (電流切換)

他の電気製品と同時に使って、ブレーカーが切れるときにお使いください。



運転中に を先の細いもので押す

押すごとに次の順に切り換わります。

電流 (通常) → 電流 (小)

▶▶▶ 電流 (小) にすると、最大電流値を約25%抑えた運転を行います。

<電流切換による最大運転電流値>

	電流 (小)	電流 (通常)
MSZ-GV2217	約11アンペア	約15アンペア
MSZ-GV2517	約11アンペア	約15アンペア
MSZ-GV2817	約11アンペア	約15アンペア
MSZ-GV3617	約11アンペア	約15アンペア
MSZ-GV4017S	約11アンペア	約15アンペア
MSZ-GV5617S	約11アンペア	約15アンペア

お知らせ

- 電流切換ボタンを強く押し過ぎないようにしてください。
- 電流 (小) にすると、お部屋の冷えや暖まりが弱くなる場合があります。

使用前の準備

使いかた

お手入れ

困ったときは

内部クリーン運転

冷房運転や除湿運転でエアコンの内部が湿っているとカビが成長しやすくなります。送風運転や弱暖房運転により、湿ったエアコンの内部※を乾燥させます。

※熱交換器・ファン・通風路

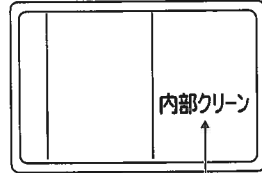


運転中または停止中に **内部クリーン** を押す

リモコンに「内部クリーン」が表示されます。一度設定すると、運転停止時に内部クリーンを毎回自動的に行います。

▶▶ 内部クリーン中は内部クリーンランプが緑に点灯し、上下風向フラップが水平になります。→4ページ

〈内部クリーン運転設定時〉



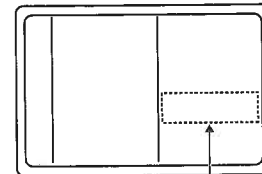
表示
※停止中も表示されます。

解除するとき

もう一度 **内部クリーン** を押す

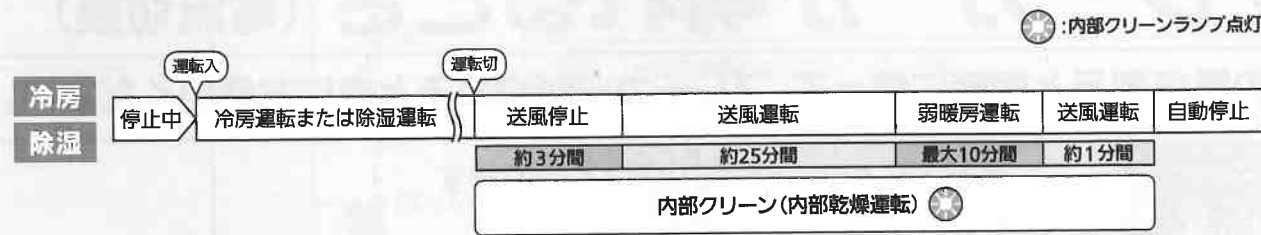
▶▶ 内部クリーンを途中で停止する場合は、**内部クリーン** を押して解除してください。**切入** を押しても内部クリーン運転は解除されません。

〈内部クリーン運転解除時〉



消灯

内部クリーン運転の流れ



- ご購入時は設定されていません。
- 内部クリーンでは、エアコンの内部を乾燥させるため最大10分間の弱暖房運転を行います。そのためお部屋の温度が約2~3℃上がることや、お部屋のしつどが上がる場合があります。不快な場合は、お部屋に人がいないとき(外出時など)に使用するか、設定の解除をおすすめします。

おしらせ

- ご購入時は設定されていません。
- 内部クリーンでは、エアコンの内部を乾燥させるため最大10分間の弱暖房運転を行います。そのためお部屋の温度が約2~3℃上がることや、お部屋のしつどが上がる場合があります。不快な場合は、お部屋に人がいないとき(外出時など)に使用するか、設定の解除をおすすめします。

お願い

- 室内機の熱交換器がほこりで汚れていると、内部クリーン中にニオイが発生することがあります。このときはエアコン内部のお手入れをおすすめします。

→13, 14ページ

部品の取外し・お手入れ・取付け

注意



プラグを抜く

お手入れするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを切ってください。



禁止

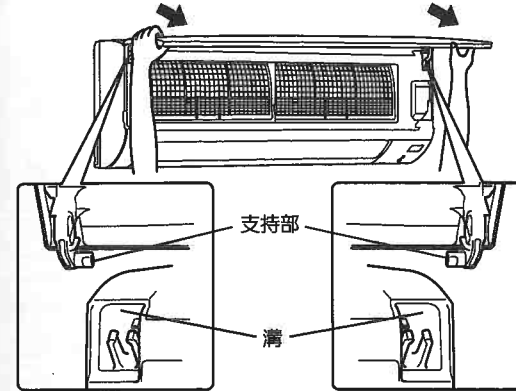
お手入れするときは、不安定な台に乗らないでください。転倒などケガの原因になることがあります。

前面パネル(お手入れの目安→1年に1回)

取外し

両手で前面パネルの下端をつかみ、水平に持ち上げ、手前に引きまします。

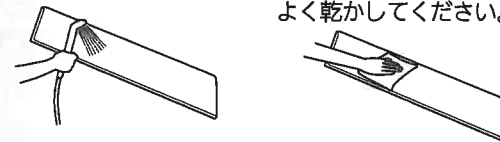
▶▶ 前面パネルは無理に引抜いたり、落下させないでください。前面パネル破損の原因になります。



お手入れ

①水洗いをします。

②やわらかい布で水分を拭き取り、風通しのよい日陰でよく乾かしてください。



- ▶▶ 汚れが目立つときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗い、水でよくすすいで洗剤を落としてください。
- ▶▶ ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉などを使用しないでください。
- ▶▶ たわしやスポンジの硬い面などを使用しないでください。
- ▶▶ 長時間(2時間以上)お湯や水につけておかないでください。
- ▶▶ 直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。変形や変色の原因になります。

取付け

①両手で前面パネルの両端を持ち、前面パネルをほぼ水平にしたまま、支持部を室内機の最上部の溝に差込みます。(「取外し」のイラストを参照) 左右支持部を「カチッ」と音がするまで溝に差込みます。

②矢印部3か所を押して、前面パネルを閉めます。



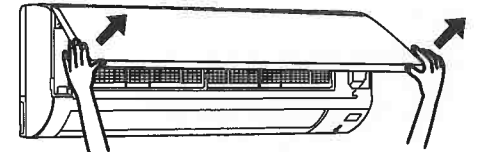
お願い

- 前面パネルをきちんと閉めてください。閉まっていないと露が付くことがあります。

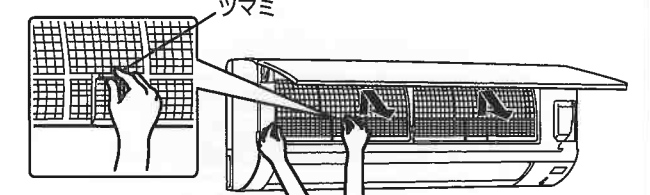
防カビエアフィルター(お手入れの目安→2週間に1回)

取外し

①両手で前面パネルの下端をつかみ、「カクッ」と止まる位置まで持ち上げます。

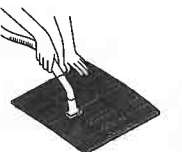


②防カビエアフィルターのツマミをつかんで少し持ち上げ、手前下に引きまします。(左右2か所に付いています)



お手入れ

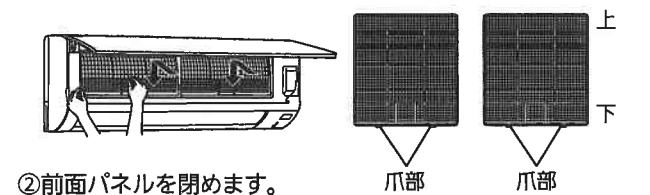
取外した防カビエアフィルターのほこりを掃除機で吸い取るか、水洗いをして、風通しのよい日陰でよく乾かしてください。



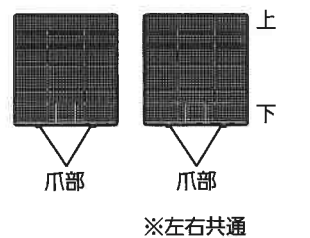
- ▶▶ 硬いブラシやたわしでこすらないでください。
- ▶▶ 汚れがひどいときは中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗い、水でよくすすいで洗剤を落としてください。
- ▶▶ 完全に乾いてから取付けてください。
- ▶▶ 約50℃以上のお湯で洗わないでください。
- ▶▶ 直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。変形や変色の原因になります。

取付け

取付けは、取外しの逆の手順で行ってください。①爪部を確実にはめ込みます。



②前面パネルを閉めます。



※左右共通

使用前に

使いかた

お手入れ

困ったとき

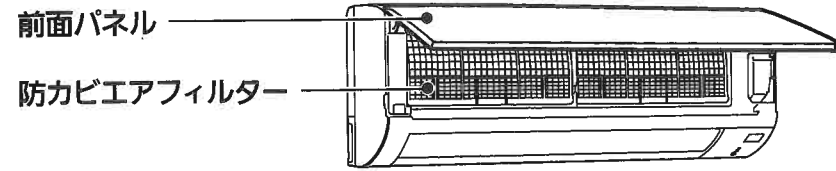
使用前に

使いかた

お手入れ

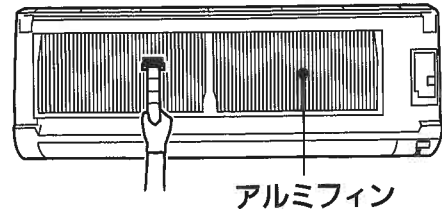
困ったとき

部品の取外し・お手入れ・取付け(つづき)



熱交換器(お手入れの目安→1年に1回)

防カビエアフィルターを外し、掃除機のブラシでほこりを吸い取ります。



- ▶▶▶ 手袋等を着用してください。
- ▶▶▶ ブラシは強くこすりつけないでください。
- ▶▶▶ 冷房・除湿運転後は熱交換器が濡れている場合があります。内部クリーン運転をして熱交換器を完全に乾かしてから、お手入れしてください。→12ページ
- ▶▶▶ 消臭剤などの液体を吹きつけないでください。

注意



アルミフィンに直接手を触れないでください。ケガの原因になることがあります。

プラチナアレル除菌フィルター〔別売〕

お手入れの目安
→ 3か月に1回

プラチナアレル除菌フィルターは、フィルターに捕集した菌を除去※し、さらに花粉・ダニの死骸やフンを吸着、分解します。新しいプラチナアレル除菌フィルターとの交換の目安は約3年です。

※試験機関：一般財団法人 ボーテン品質評価機構 JIS L 1902 菌液吸収法による。試験番号：12022749-1。18時間後99%以上の低減率を確認。実使用空間での実証結果ではありません。

取外し

①両手で前面パネルの下端をつかみ、「カクッ」と手応えがあるまで持ち上げます。

②防カビエアフィルターのツマミをつかんで少し持ち上げて、手前下に引きます。

③防カビエアフィルター(裏面)の取付部から両端の爪部に指を掛け、引っ張るようにプラチナアレル除菌フィルターを取外します。

お手入れ

①フィルター枠からフィルターを外さずにつけ置き洗いをします。
▶▶▶ 汚れがひどいときには、中性洗剤を溶かしたぬるま湯につけ置きし、水でよくすすいでください。

②水をよく切り、風通しのよい日陰でよく乾かします。

取付け

取付けは、取外しの逆の手順で行ってください。

①プラチナアレル除菌フィルターの格子側を上にして、防カビエアフィルターに押込むように4か所の爪部に掛けます。

②防カビエアフィルターの爪部を室内機に確実にはめ、取付けます。

③前面パネルを閉めます。

別売部品 「お買上げの販売店」でお求めください。

品名	プラチナアレル除菌フィルター1枚
形名	MAC-311FT
希望小売価格	1,000円(税別)
交換の目安	約3年

※プラチナアレル除菌フィルターは左右どちらかの防カビエアフィルターに取付けてください。
※交換の目安は3年ですが、お部屋の環境や使用時間により短くなる場合があります。

※希望小売価格は2017年2月現在の価格です。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点を確認してください。

故障かな?	原因の確認	対応および回答
暖房運転開始時に風が出ない	● 暖かい風を出す準備をしています。(約3分間)	▶ 故障ではありません。
運転を停止しても風が止まらない	● 内部クリーン運転が設定されていませんか? 設定されていると、運転停止後に内部クリーンを行います。→12ページ	▶ 内部クリーン運転を解除すると停止させることができます。
リモコン	● 乾電池が消耗していませんか? ● 乾電池の取付けが(+)(-)逆になっていませんか? ● 乾電池を入れたときにリセットボタンを押し忘れていませんか?	▶ 乾電池を交換してください。 ▶ 乾電池の(+)(-)を確認して正しく取付けてください。→8ページ
リモコン信号を受信しない リモコンの表示が出ない リモコンの表示がうすい	● テレビやビデオのリモコンボタンが押されたままになっていませんか? リモコンラック(小物入れ)にリモコンを詰め過ぎていませんか? ● 他のリモコンから信号が発信され続けていると、エアコンの信号を受信しないことがあります。	▶ ボタンが押されたまま(ひっかかっている状態など)であれば元に戻してください。
	● お部屋の温度が低いとリモコンの信号を受信しにくい場合があります。	▶ 室内機に近づいて操作すると受信しやすくなります。
冷えない/暖まらない	● 風速が「静」になっていませんか? ● お部屋の冷えや暖まりが弱くなる場合があります。	▶ 風速を「自動」または「強」に変更してください。→10ページ
	● 防カビエアフィルターが汚れていませんか?	▶ 防カビエアフィルターのお手入れをしてください。→13ページ
	● 室内機・室外機の吹出口・吸込口がふさがっていませんか? ● 窓やドアが開いたままになっていませんか?	▶ 吹出口・吸込口をふさがないようにしてください。 ▶ 窓やドアを閉めてください。
	● お部屋の広さや外気温度などの条件によっては、設定した温度に到達するまでに時間がかかったり、到達しないことがあります。 ● 換気扇やガスコンロを使用するお部屋では、空調負荷が大きくなり、冷えや暖まりが悪くなる場合があります。	
	● 電流切替が「電流(小)」になっていませんか? ● 最大電流値を約25%抑えた運転を行いますので、お部屋の冷えや暖まりが弱くなる場合があります。	▶ 電流切替を「電流(通常)」にしてください。→11ページ
冷える	● 冷房運転時に温度、風向の設定は適切になっていますか? ● 除湿の強さが「強」になっていませんか?	▶ 温度、風向を調節してください。→9、10ページ ▶ 除湿の強さを「弱」か「標準」に変更してください。→9ページ
	● 外気温度が低いときは、室温が低下することがあります。	
冷房・除湿運転中 上下風向が途中で変わる 調節がきかない	● 上下風向フラップを下向き(状態③)~⑤にして約30分から1時間たつと、フラップから水滴が滴下するのを防ぐため、自動で風向が変わり②になります。→10ページ	▶ 故障ではありません。
冷房運転中、設定温度になっても風が止まらない	● 冷房運転時、室温が設定温度になっても、室内機の風は止まりません。設定した風速で運転します。	▶ 故障ではありません。
暖房運転開始時や運転中 上下風向が途中で変わる 調節がきかない 風が止まる	● 運転開始時に暖かい風を出す準備をしている間は、上下風向フラップが水平になります。(約3分間) ● 室外機に付いた霜を溶かしています。(霜取り運転) ● 霜取り運転中は、冷たい風が出るのを防ぐため、しばらく上下風向フラップは水平になり、風が止まります。 ● 霜取り運転は最大10分間で終了します。その後、暖房運転を再開しますが、外気温度によっては、暖かい風を吹き出すための準備に、さらに数分かかります。 ● 室温が設定温度より上がったときは、暖め過ぎを防ぐため室外機を停止します。このとき冷たい風が出るのを防ぐため、しばらく上下風向フラップは水平になり、微風運転になります。	

使用前の注意

使いかた

お手入れ

困ったとき

使用前の注意

使いかた

お手入れ

困ったとき

故障かな?と思ったら(つづき)

修理を依頼される前に、次の点を確認してください。

使用の前に

使いかた

お手入れ

困ったときに

故障かな?	原因の確認	対応および回答	
水漏れ/霧が出る	室内機の吹出口や吸込口から霧や湯気が出る	● 冷房運転時はお部屋の空気中に含まれる水分が、エアコンから吹き出す冷たい風により急速に冷やされ、霧状になることがあります。 ● 暖房運転時に霜取り運転を行うことがあります。室内のしつどが高いときに霜取り運転を行うと、室内機の熱交換器に結露が生じ、その状態で暖房運転を再開すると結露水が蒸発し、吸込口から湯気が出て、白い煙に見えることがあります。	▶ 故障ではありません。
	室内機から水が漏れる	● 前面パネルがきちんと閉まっていないと、露たれの原因になります。	▶ 正しく取付けてください。→13ページ
	室外機から水や湯気が出る	● 冷房運転時に、冷えた配管(接続部)や室外機下面に水滴が付き、滴下するためです。 ● 暖房運転時に、室外機に付いた霜を溶かすときに、水や湯気が出るためです。湯気が白い煙に見えることがあります。→9ページ ● 暖房運転時に、熱交換器に付いた水が滴下するためです。室外の温度・しつどによって、水の量は異なります。	▶ 故障ではありませんが、濡れてお困りのときは、「お買上げの販売店」に排水工事をご相談ください。なお、一部寒冷地域では室外機氷結のおそれがあり、工事できない場合があります。
変色	熱交換器端のアルミフィンが変色して焦げたようになっている	● 熱交換器製造時点に変色したものです。(溶接の熱でアルミフィン表面の樹脂コーティングが変色します) エアコンの運転によるものではありません。また、熱交換器の性能にも影響はありません。	▶ 製品の使用には問題ありません。
汚れ	室内機の周辺の天井や壁が黒く汚れる	● お部屋の環境により、空気中のちりやほこりが、エアコンによる空気循環や静電気によって天井や壁などに付着するためです。	▶ エアコン周辺もこまめにお掃除することをおすすめします。また、上下風向の設定を調節し、天井にあたる風を弱めることで防げる場合があります。
音	"ピシッ"、"ガチッ"という音	● 温度変化で前面パネルなどが膨張、収縮によりこすれて、音が出ることがあります。	▶ 故障ではありません。
	水が流れる音、"ブシュッ"という音	● エアコン内部を冷媒が流れているときに出る音や冷媒の流れが切り換わる時に出る音です。	▶ 故障ではありません。
	"ポコポコ"という音	● 換気扇をご使用の際、ドレンホースから室外の空気を吸い込むことがあります。このとき、ドレンホース内の水が空気と一緒に吸い上げられることで出る音です。 ● 外の風が強いときにも音が発生する場合があります。	▶ お部屋の給気口を開けることで改善されることがあります。ドレンホースの先端を風が当たらない方向へ向けてください。 対策として「ドレンエア逆流防止部品」(別売部品:形名MAC-852GB)も用意しています。取付けは「お買上げの販売店」へご相談ください。
ニオイ	エアコンの風がおう	● エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだニオイを吸い込んで、風を吹き出すためです。 ● 長期間ご使用のエアコンは熱交換器やファンが汚れてニオイを発生する場合があります。また、新築時のお部屋などでは多少のニオイを発生する場合があります。	▶ エアコンの清掃および内部クリーン運転の設定をおすすめします。 →12~14ページ それでも解決しないときは、専門業者による内部洗浄をおすすめします。 →3ページ
その他	製品の外観に線やキズが見える	● プラスチックを成型するときに現われる線(ウェルドライン)が、ヒビやキズに見えることがあります。	▶ 製品の使用には問題ありません。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、「お買上げの販売店」か「三菱電機修理窓口」にご連絡ください。→19ページ

知っておいていただきたいこと

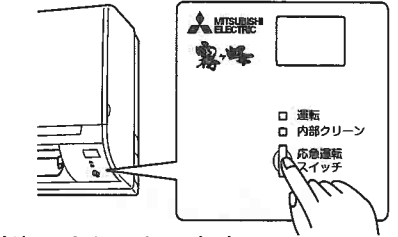
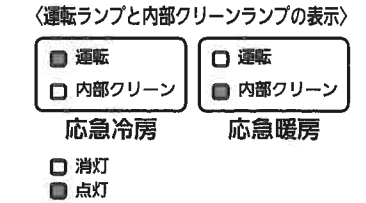
リモコンが使えないとき(応急運転)

リモコンが故障したり、乾電池が消耗したときには、室内機の応急運転スイッチで運転できます。

1 応急運転スイッチを押す。

押すごとに次の順で切り換わります。

応急冷房 → 応急暖房 → 停止



※これ以外の運転はできません。最初の30分間は温度調節が働かず、風速(強)の連続運転になります。

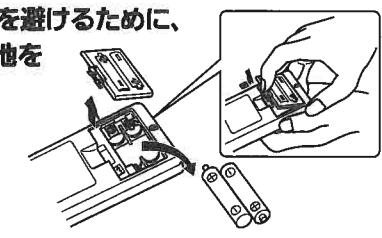
30分後の運転内容は次のようになります。

運転内容	応急冷房	応急暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	(弱)	(弱)
上下風向	自動	自動

長期間ご使用にならないとき

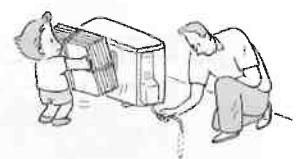
エアコンの故障を防ぎ、長くご使用いただくために次のことをしてください。

- 1 エアコン内部を清潔に保つために、夏場は、約10分間の冷房運転をしたあと、内部クリーン運転を行う。冬場は、約10分間の暖房運転を行う。→12ページ
- 2 運転を停止後、電源プラグを抜くかブレーカーを切る。
- 3 液漏れによる故障を避けるために、リモコンから乾電池を取り出す。



再度使い始めるとき

- 1 防カビエアフィルターをお手入れして、取付ける。
- 2 室内機・室外機の吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。
- 3 アース線が外れていないことを確認する。室内機側に取付けてある場合もあります。
- 4 ドレンホースの排水口がふさがれていないことを確認する。



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍に行っています。
【製造年】本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります。

※【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・ケガなどの事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)
※ 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

標準使用条件	JIS C 9921-3による	
電源電圧/周波数	製品の定格電圧による/50Hz・60Hz共通	
環境条件	室内温度	冷房 27℃(乾球温度) 暖房 20℃(乾球温度)
	室内湿度	冷房 47%(湿球温度19℃) 暖房 59%(湿球温度15℃)
	室外温度	冷房 35℃(乾球温度) 暖房 7℃(乾球温度)
	室外湿度	冷房 40%(湿球温度24℃) 暖房 87%(湿球温度6℃)
	設置条件	製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品機種能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房 6月2日から9月21日までの112日間 暖房 10月28日から4月14日までの169日間
	1日の使用時間	冷房 9時間/日 暖房 7時間/日
	1年間の使用時間	冷房 1008時間/年 暖房 1183時間/年

● 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・ケガなどの事故に至るおそれがあります。

問い合わせと修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。



当社ホームページ「よくあるご質問FAQ」もご活用ください。
<http://faq01.MitsubishiElectric.co.jp/category/show/298/>

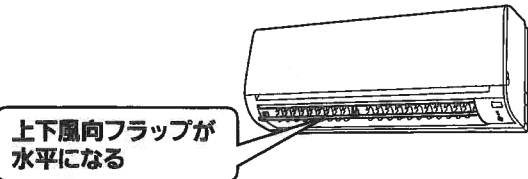
スマートフォン*からは右記の
 二次元コードからご確認ください。



こんなときは、故障ではありません。

「故障かな?と思ったら」をもう一度確認してください。 → 15、16ページ

冷房・暖房運転中に…



上下風向フラップが
水平になる

〈冷房運転〉

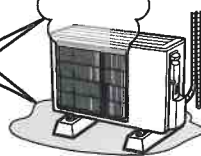
運転中に上下風向フラップから水滴が滴下するのを防ぐために、自動で風向が変わることがあります。 → 15ページ

〈暖房運転〉

運転開始時、霜取り運転中、設定温度を超えたときは、上下風向フラップが水平になります。 → 15ページ

室外機から…

水または湯気が出る



運転中は室外機から水や湯気が出る場合があります。 → 16ページ

ホームページの「よくあるご質問動画集」からもご確認ください。

●パソコンからは下記のURLをご入力ください。
<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/lsg/faqmovie/>

●スマートフォン*からは右記の
 二次元コードからご確認ください。



運転を止めたのに止まらない。
 内部クリーンランプの緑が
 消えない。

内部クリーン運転が設定されていませんか? → 12ページ

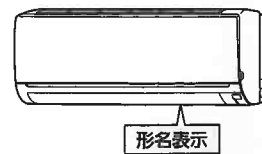
リモコン信号を受信しない。 → 15ページ

こんなときは、修理を依頼する。

- → 16ページ の確認をしても室内機から水が漏れる。
- リモコンで操作できない。
 (インバーター蛍光灯を点灯したとき
 液晶、プラズマテレビの電源を入れたとき)
- 電源コードが熱くなる。
 (ゆるいコンセントを使っているとき)
- 運転ランプが点滅する。
- 電源コードの一部が破れている。
- テレビやラジオにノイズが出る。
 (電波の弱い地域では増幅器の取付けをおすすめします)
- 異物を入れたり、水を掛けてしまった。
- ブレーカーがたびたび切れる。

修理を依頼するときは、必ずお知らせください。

- 1.品名 三菱ルームエアコン
 - 2.形名 右側イラストをもとに室内機をご確認ください。 → 4ページ
 - 3.お買上げ日 年 月 日
 - 4.故障内容(できるだけ具体的に)
 - 5.ご住所(付近の目印など)
 - 6.お名前
 - 7.電話番号
 - 8.訪問希望日
- ※リモコンが故障したり、リモコンを紛失したときは
 サービス番号をお知らせください。
 サービス番号:M21 ED6 426



ご不明な点や修理については、
 「お買上げの販売店」にご相談ください。

●転居などで、「お買上げの販売店」にご依頼できない場合 → 19ページ

※二次元コードの表示状態(紙面の汚れ、破損、照明の角度等)によっては、正確に利用できない可能性があります。対応機種、撮影方法等の詳細につきましては、ご利用のスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。動画の視聴は無料ですが、通信料はお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

保証とアフターサービス

■保証書(別添付)

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのもと、大切に保存してください。

保証期間(お買上げ日より)	
5年間	冷媒回路(圧縮機、冷却器、凝縮器、本体付属配管など)
1年間	その他

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■補修用性能部品の保有期間

●当社は、このルームエアコンの補修用性能部品を製造打ち切り後10年保有しています。
 ●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●「お買上げの販売店」か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」 → 15、16ページ にしたがってご確認ください。
- なお、不具合があるときは、運転を停止してから、必ず電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、「お買上げの販売店」にご連絡ください。

●保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すると使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となることがあります。

●修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
 ●技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
 ●部品代…修理に使用した部品代金です。
 ●出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用です。有料駐車場の費用(駐車料)を別途いただく場合があります。

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合
 (転居や贈答品などは、
各窓口 へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
 1.お問合せ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
 2.上記利用目的のために、お問合せ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
 3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 ②法令等の定める規定に基づく場合。
 4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーダイヤル 0120-139-365 (無料)
 受付時間 平日 9:00~19:00
 土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
 上記以外の時間は受付のみ可能です。
 〒154-0001 東京都世田谷区池原 3-10-3

携帯電話・PHSの場合
TEL 0570-077-365 (有料)
FAX 0570-088-365 (有料)
 フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
 TEL 03-3414-9655 FAX 03-3413-4049

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル 0120-56-8634 (無料)
<http://www.melsc.co.jp>
 インターネット
 携帯電話サイト
 空メールの送り先: fc8634@melsc.jp
 または二次元コードからアクセス。URLをメール返信します。

携帯電話・PHSの場合
TEL 0570-01-8634 (有料)
FAX 0570-03-8634 (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
 ●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

K16A